（報道関係資料）

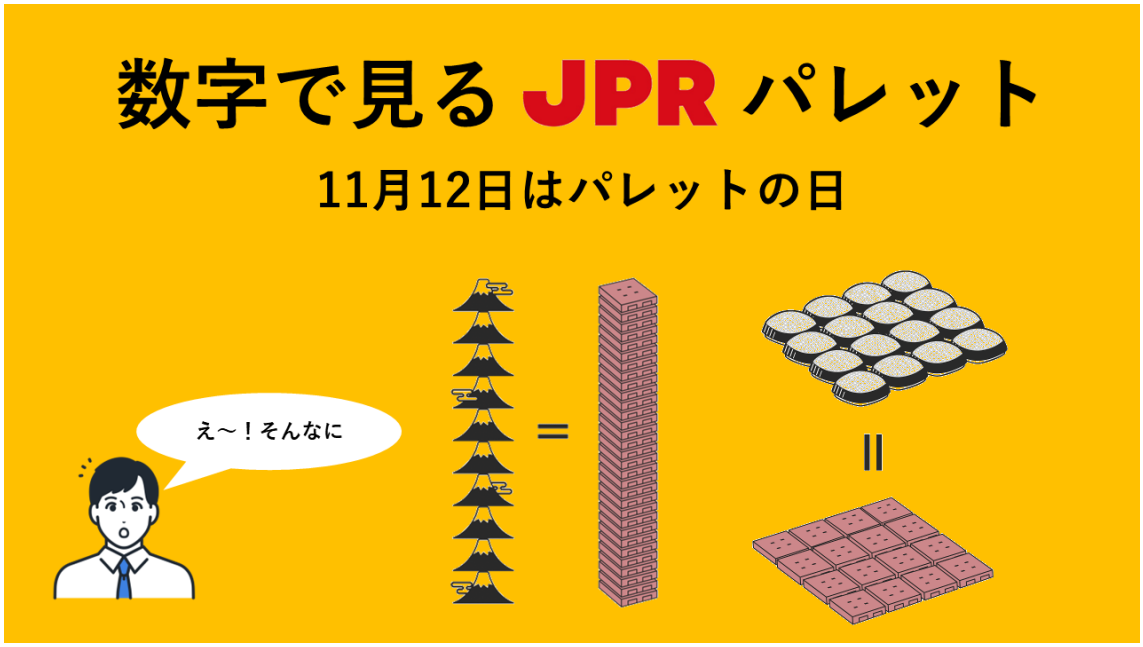
2026 年 11 月 12 日

JPR 日本パレットレンタル株式会社

JPR、11 月 12 日「パレットの日」に合わせ、『数字で見る JPR』をアップデート

～保有枚数は富士山約 501 個分。物流課題の解決と環境負荷低減に貢献するパレットの「今」を数字で解説～

日本パレットレンタル株式会社（東京都千代田区 代表取締役社長 二村篤志 以下 JPR）は、2026 年 11 月 12 日（木）に一般社団法人日本パレット協会が制定する 11 月 12 日の「パレットの日」に合わせ、物流を支えるレンタルパレットの運用規模や最新動向を数字で分かりやすく解説したウェブコンテンツ、『数字で見る JPR パレット』を 2026 年最新データに基づきアップデートし公開しました。普段、物流やパレットに関わらない方にも、驚きや発見があるはずです。



■『数字で見る JPR パレット』

公開 URL https://www.jpr.co.jp/special/

▼ 最新データ公開の背景

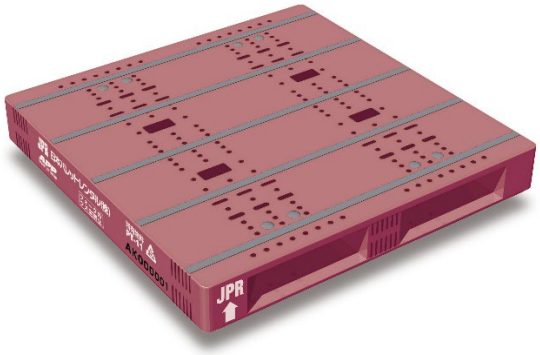
私たちの暮らしを支える商品が当たり前にお店に並ぶ日常。その裏側で、個別の荷物をひとまとめにし、フォークリフトでの荷役を可能にする物流機器が「パレット」です。 2024 年 4 月以降、トラックドライバーの時間外労働規制に伴う「物流 2024 年問題」が社会的な課題として認識され、現在も物流業界全体で輸送力確保に向けた取り組みが続いています。ドライバーを手荷役という重労働から解放し、作業時間の大幅な短縮を実現するパレットは、この問題を解決する一助としてこれまで以上に重要な役割を担っています。 JPR は、物流をスムーズにする重要なツールであるパレットの運用規模やその働きぶりを広く一般の方々にも知っていただくため、最新の 2026 年版データを公開いたしました。

▼ パレットの日とは

一般社団法人日本パレット協会は 11 月 12 日を「パレットの日」として、パレットの認知向上に取り組んでいます。JPR は日本パレット協会に加盟しております。

「パレットの日」についてはこちらもご参照ください。

一般社団法人日本パレット協会（https://www.jpa-pallet.or.jp/）



▼ 最新データのハイライト（2026 年版）

コンテンツ内では、日夜全国を駆け回る JPR パレットの規模感を「数字」を切り口に紹介しています。

- 保有枚数は約 1,313 万枚（富士山約 501 個分）
  2025 年度末時点での JPR のパレット保有枚数は 13,126,944 枚に達しました。1 枚の高さ（144mm）で積み上げると約 1,890km となり、富士山に換算すると約 501 個分の高さに相当します。
- 年間出庫枚数は約 5,386 万枚（過去最高を更新）
  物流効率化の急務を背景にパレットの利用は年々増加しており、2025 年の年間出庫枚数は約 5,386 万枚（2021 年比で約 14.8%増）となりました。1 枚のパレットが 1 年に 4 回循環している計算になります。

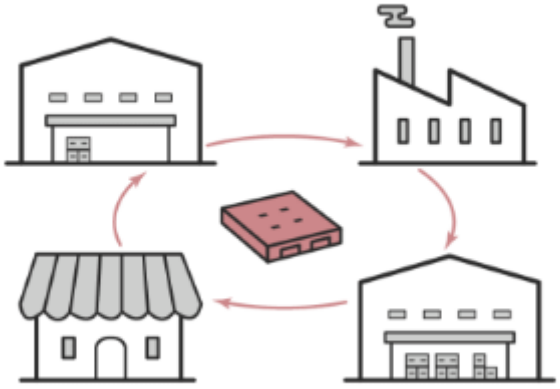
- 年間約 2 億 3,700 万枚におよぶ「バトンタッチ」
  JPR のパレットは企業から企業へと商品を載せたまま受け渡され、繰り返しシェアして使われます。2025 年の 1 年間で貸し出されてから返却されるまでのリレー（バトンタッチ）の延べ枚数は約 2 億 3,700 万枚にのぼり、日本の物流業界全体にシェアリングの輪が拡大しています。

▼ 環境へのやさしさと「共創」による進化

JPR では、複数の企業が JPR パレットで出荷した先の拠点からまとめてパレットを引き揚げる「共同回収」を実施しており、2025 年には年間約 4,500 万枚を回収しました。さらに、同業であるユーピーアール株式会社と連携し、1 台のトラックに両社のパレットを混載して引き揚げる「合同回収」も推進。企業の枠組みを越えた取り組みで、トラックの台数削減や環境負荷低減に大きく貢献しています。

また、役目を終えたプラスチックパレットは廃棄せず、細かく砕いて再び原料として使用することで「100%再資源化」を達成しています。

※環境に関する取り組みの詳細は「環境レポート 2026」をご覧ください。
https://www.jpr.co.jp/company/environment/20240925_000110.html



▼ 一般の方に向けたパレット認知向上のための JPR の取り組み

JPR では、広くパレットについて知っていただくことや、次代の物流を担う人材に関心をお持ちいただくことを目的に、加盟する業界団体の活動を通じて、あるいは JPR 独自の活動として、大学等で物流やパレットに関する講義・講演を継続的に行っています。



JPR は、今後もパレットレンタルサービスを通じたシェアリングの仕組みにより、日本の物流の効率化と持続可能な地球環境の実現に貢献してまいります。

過去の「パレットの日」に関するプレスリリースもご覧ください。

JPR、「パレットの日」(11 月 12 日)に特設ページ 「Pallet Discovery Room ～発見！温故知新～進化する物流のカタチ～」を開設(2025 年 11 月 12 日)
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000111.000102973.html

「JPR レンタルパレットのデータ・動向」を発信(2024 年 11 月 12 日)
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000066.000102973.html

「By the numbers of JPR pallets 数字で見る JPR パレット」を公開(2023 年 11 月 10 日)
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000038.000102973.html

「きっと誰かに話したくなる 物流パレットの話」を公開(2022 年 11 月 11 日)
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000102973.html

◇参考：パレットに関するその他の特設ページ

・パレット輸送導入ガイド｜パレットサイズ選択とパレタイズ方法
https://www.jpr.co.jp/pallet-loading-pattern/pallet-transportation-guide/

・改正物流効率化法への対応
https://www.jpr.co.jp/year_2024_problem/

■ 本件に関するお問い合わせ先
日本パレットレンタル株式会社 広報部 広報グループ 菅谷
Mail：pr@jpr.co.jp ／Tel：03-6895-5215 ／ URL：https://www.jpr.co.jp

日本パレットレンタルの過去のリリースはこちら↓
https://www.jpr.co.jp/news/